

タミル・ナドゥ州首相の死去に伴う注意喚起

平成28年12月6日
在チェンナイ日本国総領事館

1. アポロ病院の発表によれば、ジャヤラリタ・タミル・ナドゥ州首相は5日23時30分死去したとされています。

また、チェンナイ市内では5日夕刻からバス等公共交通機関の運行本数の減便・運休、一部公的機関・事業所等の早期終業が行われております。

2. 現在、ジャヤラリタ州首相の遺体はチェンナイ市内のRajaji Hallに安置されており、大勢の人が集まっています。

また、報道によれば6日16:30より市内のマリーナビーチに於いて葬儀が行われるとされており、政府要人をはじめ大勢の人が集まり、市内各所での交通規制も予想されます。

今後の状況次第では集まった群衆による騒乱が発生する恐れもあり十分な注意が必要です。

3. つきましては、在留邦人の皆様におかれましては不測の事態に巻き込まれることのないよう最新情報の入手に努め、多数の人が集まっている場所には不用意に近づかない、公共交通機関の利用を控え周囲の状況に一層の注意を払うなど安全対策に十分心掛けてください。

(お問い合わせ先)

在チェンナイ日本国総領事館

電話：+91-44-2432-3860～3

以上